

福島への応援うちわ

大震災の影響で「第6回本願寺派スカウトキャンプ」が中止となり、今年度は「第3回本願寺派スカウトキャンプ」が実施された。このキャンプには、福島県第3団のスカウトが参加した。このキャンプは、大震災の影響で中止となり、今年度は「第3回本願寺派スカウトキャンプ」が実施された。このキャンプには、福島県第3団のスカウトが参加した。

大震災の影響で「第6回本願寺派スカウトキャンプ」が中止となり、今年度は「第3回本願寺派スカウトキャンプ」が実施された。このキャンプには、福島県第3団のスカウトが参加した。このキャンプは、大震災の影響で中止となり、今年度は「第3回本願寺派スカウトキャンプ」が実施された。このキャンプには、福島県第3団のスカウトが参加した。



キャンプをしよう」「今はつらいと思うけど乗り越えて」などのメッセージが、うちわ3枚に寄せられた。新門さまもメッセージを書かれた。坪谷さんは「とてもうれしかった。地震と原発で参加を迷ったけど、来てよかった。仲間とのつながりが、生きていく上で支えになることを実感。将来は全く見えないが、スカウトで得た支えを胸に生きていきたい」と話していた。岡田副長は「つらいときこそ仲間言葉が支えになると思い、子どもたちに呼びかけた」と語った。

大震災の影響で「第6回本願寺派スカウトキャンプ」が中止となり、今年度は「第3回本願寺派スカウトキャンプ」が実施された。このキャンプには、福島県第3団のスカウトが参加した。このキャンプは、大震災の影響で中止となり、今年度は「第3回本願寺派スカウトキャンプ」が実施された。このキャンプには、福島県第3団のスカウトが参加した。

寄せ書きは、岡田副

長と同団の鈴木宏輔さん(13)、加藤将希さん(15)、岡田祥一さん(14)と一緒に、バザー「よあそび広場」の会場で呼びかけた。50人ほどのスカウトから「離れていても一緒!」また一緒に笑顔でキ